

名教の郷

心豊かなふれあいのまちづくり

＝ 新莊地区コミュニティ・プラン ＝

次なる震災に備えて
みんなで作る
防災のまち

【避難所・避難場所一覧】

- 指定避難所：新莊小、一中、市民センター
- 福祉避難所：末広老人福祉センターあじさい
- 広域避難場所：茨大、ちとせ市民運動場、偕楽園、千波公園、歴史館、東町運動公園
- 災害情報：FMぱるるん76.2MHz
- ◎ 災害時生活用水協力井戸
- ◎ 湧水



【新莊地区コミュニティプラン】

コミュニティプランは、地域が主体となって将来像や課題の解決に向けた具体的な活動計画です。

新莊地区は少子高齢化が急速に進んでおります。安心して子育てができる街・高齢者が元気に楽しく暮せる街、次なる震災に備えてご近所づきあい、あいさつなど人との結びつきを大切にする街。暮らしやすく住みよい新莊地区を皆様とともに作っていくための設計図です。

～住みよい新莊地区をめざして～

新莊地区は、中心市街地に隣接する大工町・栄町・末広町等の商業地、三つの高等学校や県立歴史館等の文教施設等により構成されています。

近年、人口は郊外へと移動する「ドーナツ化現象」により年々減少し、さらに少子高齢化が進んでおり、住民の連帯意識が薄れつつあります。

このため、新莊地区のまちづくりの目標として7項目を掲げ、心豊かな活力ある地域づくりに向けた地域コミュニティ活動をめざします。

1 心豊かなふれあいのまちづくり

豊かで潤いのある生活を営むうえで大切なことは、住民ひとりひとりが地域の行事等に積極的に参加し、ふれあいと絆を深め、活動の輪を広げます。

- (1) おまつりで心のふれあい
 - ◆ 夏まつりで人と人の輪
 - ◆ あじさいまつりで地域の活性化
 - ◆ ふれあいまつりで深い絆
- (2) スポーツで健康増進
 - ◆ 参加しやすい市民運動会
 - ◆ 歩く会で健康づくり
 - ◆ 一日の始まりはラジオ体操
- (3) 交流会で心のつながり
 - ◆ 三世代交流（ニュースポーツ大会など）
 - ◆ 小学生とのふれあいランチ
 - ◆ 小学校との共同事業



夏まつり



ふれあいランチ

2 住みよいまちづくり

笑顔にあふれ、安心して快適に暮らせる街を皆んなの力で実現していきます。

- (1) 住環境対策
 - ◆ 毎月1日は町内清掃
 - ◆ 花いっぱいのもちづくり
 - ◆ ルールを守った愛犬の飼育
- (2) ゴミ対策
 - ◆ 不法投棄をさせない環境づくり
 - ◆ カラスなどによるゴミの散乱防止
 - ◆ 資源物の集団回収の促進



資源物回収

3 つながりを深めるまちづくり

地域の主役は住民です。地域のさまざまな活動に積極的に参加し、活動の輪を広げ絆を深めていきます。

- (1) 町内会活動の推進
 - ◆ 町内会行事への積極的参加
 - ◆ 加入者にメリットのある施策で町内会への加入促進
- (2) 町内の絆
 - ◆ 次世代をになう若者の集い
 - ◆ 日ごろからの近所付きあい
 - ◆ 一日の始まりはあいさつから



町内消火訓練

4 安心・安全のまちづくり

住民の命と財産を守るため、関係機関の協力により「防災・防犯の集い」を実施するなど、意識の向上に努め安心・安全のまちづくりを進めていきます。

(1) 防災対策

- ◆ 防災意識の向上「災害は忘れたころにやってくる」
- ◆ いざというときの向う三軒両隣
- ◆ 地域にマッチした防災訓練の実施

(2) 防犯対策

- ◆ 防犯講演会の実施
- ◆ あいさつが交し合える明るいまち
- ◆ 街灯を整備し明るい夜道



防災講演会

5 高齢者が元気に楽しく 過せるまちづくり

自分の健康は自らが守る。

積極的な地域社会参加や介護予防の考えが大切です。

生き生きと元気に暮らせる福祉の充実したまちづくりを進めていきます。

(1) ふれあい運動

- ◆ 交流会で楽しい会話（ティーサロンなど）

- ◆ ふれあい電話で1人暮らしの安心・安全確認
- ◆ 市民センターに気軽に立ち寄り、談話できるコーナー

(2) 健康づくり

- ◆ 健康体操で元気で長生き
- ◆ いきいきスクールで身も心も元気に



交流会

6 子どもの声が聞こえる 元気なまちづくり

未来をになう子どもたちを、健やかに育てられる環境をつくります。

自然の中で仲間たちと遊ぶことは社会性・生きる力を身につける上で大切です。

「教育を受けるなら新荘で」「子育てをするなら新荘で」と言われるまちを目指していきます。

(1) 安心して子育てできる環境づくり

- ◆ 市民センターで実施される子育て講座の充実
- ◆ 育児ママの交流事業の促進
- ◆ 子ども達が安全に遊べる公園の整備
- ◆ 自然の中で遊び学べる場所の整備

(2) 青少年の健全育成

- ◆ 青パト車による巡回



子育て講座

7 歴史・文化・自然を継承する まちづくり

新莊地区ならではの歴史遺産の保全と水と緑の自然豊かなこの地区を次世代に継承していきます。

(1) 地域を愛する心

- ◆ 歴史的遺産を保全し、次世代に継承する
- ◆ ロマンチックゾーンの史跡と緑・湧水の保全
- ◆ 保和苑の谷にホタル舞う自然を取りもどす



保和苑の谷



県立歴史館

新莊学区高年齢者・生徒数

各年5月1日現在

歴年 平成	区分	65歳以上 人口割合(%)	65歳以上 人口(人)	新莊小 生徒数(人)
16	新莊	26.32	1,948	301
	市	17.66	44,391	
17	新莊	26.77	1,924	315
	市	18.31	48,793	
18	新莊	27.35	1,922	318
	市	18.93	50,583	
19	新莊	28.35	1,942	314
	市	19.58	52,402	
20	新莊	28.96	1,956	299
	市	20.21	54,154	
21	新莊	29.05	1,951	289
	市	20.79	55,919	
22	新莊	29.07	1,965	288
	市	21.20	57,308	
23	新莊	29.24	1,953	243
	市	21.38	57,833	
24	新莊	29.95	1,993	223
	市	21.89	59,361	
25	新莊	30.37	2,021	205
	市	22.69	61,757	

※人口は、住民基本台帳人口で外国人を含む。

資料提供：水戸市情報政策課・学校教育課

◎ 豊かで潤いのある住みよい地域づくりを目的として、新莊地区自治会「住みよいまちづくり新莊会」が組織され、各種の事業を実施しております。

◎ 新莊小学校の学区は約3,100世帯、人口6,400人が居住している地域です。

◎ 新莊地区は、南は県立歴史館、北は保和苑と緑が多く、史跡と教育の街として大変住みよい地域です。

◎ しかし、昨今少子高齢化が進み、小学校は1学年1クラス、65歳以上高齢者人口の割合は水戸で二番目に高い地域となりました。

◎ 子供達が安全に教育を受け、高齢者が安心して生活ができる地区となるよう、各種の取り組みを行っているところです。

◎ 住民ひとりひとりが相手を思いやり、助けあい、ふれあいを大切に、生き生きと暮せる福祉の充実した新莊地区のまちづくりに共に取り組んでいきましょう。

※ 題字「名教の郷」について

この文言は、水戸一中校歌（金田一京助作詞）にあります。

「名教」とは儒教に関係する言葉で、水戸学の学風からか、一中が旧制水戸高等学校の跡地に設立されたことからか考えられます。

作成：新莊地区コミュニティプラン作成委員会

責任者：住みよいまちづくり新莊会

会長 奥田 俊亮

印刷：常磐総合印刷株式会社

発行：平成26年3月1日